

2010年8月7日(土)

京都 ②

農業と水 つながり探検

南丹の児童
用水路・ダム見学

地域の農業と水のか
かわりを学ぶ「ふるさと
と発見隊 in 南丹」が
6日、南丹市日吉町と
園部町であり、子ども
たちが日吉ダムや江戸
時代に造られた農業用
水路などを巡った。

府南丹広域振興局と
市教委などが毎年この
時季に実施しており、
市内の小学3～6年生
33人が参加した。

子どもたちは、普段
は立ち入ることができ
ない日吉ダムの業務用
通路を見学し、職員か
らダムの仕組みなどに

ついて学んだ。

引き続き、1772
年に完成した「大西井

堰」(日吉町殿田)や

1941(昭和16)年
に貫通したトンネル型

農業用水路「勝抜隧道」

(日吉町殿田・園部町



トンネル型農業用水路「勝抜隧道」の出口に姿を
見せた子どもたち(南丹市園部町船岡)

船岡)を訪れた。管理
する地域住民から機械
を使わずに岩盤を掘削
した先人の苦勞などを
聞いた後、全長約37
0㍎の隧道を懐中電灯
を照らしながら歩い
た。園部第二小5年の
小田凌輔君(11)は、
「田んぼの水がどこか
ら流れてきているの
か、よくわかった」と
話していた。

(上坂恭平)